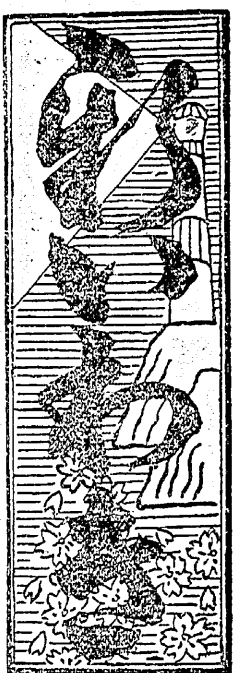


日一十月七



日曜新聞 昭和十年七月十一日 第一五五八号 発行所 新報社

### 東北第一の漁港を

### 目指す江名の運動

#### 全町民の調印を求めて陳情 堂々たる擴張計畫内容

江名町江名漁港は去大正十年三月以來總工費三十万五千餘圓を投じた漁港修築工事も七年の日子を要して去昭和二年完成したが當時まで一小漁港としてさまで重視されておなかつた同港も此の改修竣成後素暗らしい飛躍振りを見せ大小漁船の出入日毎は加はり遂に漁獲高縣内の第一位をしむるに至り連年此の榮譽を保持して来たが現在同港には地元の漁船のみでも百三十噸以下

### 斯した理由からも

### 地下採掘には反対

#### 地表の影響は必然的のもの 夢憂病者の名で某有士談

平町地下採掘に對しては町議及び町民の大多數が反對で仙台鐵山監督局の協調案に對する回答を今七月末まで延期せる町會では委員を擧げて慎重なる調査中であると同時に行政區長側でも各區民の意に動かし監督局に向つて絕對反對の出頭陳情をなす模様であるが町有志某は左記の理由で採掘反對を説いてゐる

夏井川の平町下流は九千分の一の勾配で海に注ぎ洪水時の濁流は鎌田橋を越えることが屢々である改修工事が

### 議院

デフニション正しくは定義及び定則のことデフニットなら定まる一定の意で語呂が一シヨンと云ふと歸依または信仰のことだ

### 鑛毒被害に對して

### 頑強なる小野田坑

#### 排水沈澱池は設けてあると 玉川村の要求を容れぬ

石城郡玉川村が坑内排水を藤原川に放流する小野田坑に對して鑛毒被害を訴へつゝあることは昨報したが警察の斥先き採掘者である戸部光衛氏は同村から要求された排水沈澱池の設備に對し炭坑では早くから坑内水の有毒物除去のため其の設備を唱へて頭として被害側の交渉を拒絶し

### 通學歸途の少年を

### 路上に引倒して暴行

#### 井戸に放尿したこの噂に 激怒した老農夫が

廣島村大字久保農務本長造長男同村小學校尋常科三年生鈴木行平(〇)が九日正午頃學友外名と歸宅の途中同字農務本保三三の表道路にさしかつた處矢庭に屋内から飛び出した保が行平を路上に引倒り倒し蹴る毆るの暴行を加へ全治一ヶ月を要する重傷を負はせた事駐在巡査が探知昨日傷害罪で保を検取調中だが暴行の原因は

### もぐり馬喰ひ檢舉

### 馬の代金全部着服 余罪十餘件を自供す

赤井村大字赤井字日渡居住農同村農務田某に五拾圓で賣り遠藤茂平(〇)は去る一月半の程平署で探知今十一日檢舉されたがその後の音沙汰な前記の外十數回に亘り賣拂ひ代金を横領着服してゐた事判度毎に言を左右にしてゐたが茂平は依頼された翌日早くも

### 老婆釣瓶と心中

水汲中誤つて井戸に墜落 山野邊、須藤書記等の説明を受けた

豊間村大字豊谷町鈴木まき(七〇)さんは九日午後八時頃妻手井戸に水汲に出たまゝ歸宅しないので家人が騒ぎ出し捜査の結果釣瓶もろとも井戸に墜落死してゐるのを発見した平署から係官出張視察の結果水汲中足がふらついて釣瓶にすがつたまゝ墜落死したものと判明した

### 平町の税務視察

官城縣廳監稅務課主任中村書記外二名は十一日平町の税務視察のため平酒井助役、

### 上小川市場

#### 駒糞成績

廿五頭で一千六百八十八圓

石城産馬上小川市場に於ける二才駒糞は去る九日であつたが出場頭數牝八七計二十五頭で此の總價格一千六百八十八圓(牝六〇圓牡一〇八八圓)平均價は牝七五圓牡六四圓であつたが最低馬は牝五四圓牡二五圓で優良馬は左記の如くである

拜啓 故秀之助儀葬儀の際に遠路御會葬被成下且御鄭重なる御香奠を賜はり御芳情誠に難有御禮申上候、先づは取急御禮のみ 斯如御座候 敬具 昭和十年七月十一日 男 渡邊 秀之 外親 戚一同

### 視察夜話

産業部員 多田井生 三井炭礦港務所の社員の説明 すが現在は一 日七千五百トンの石炭を採掘してゐるが需用を充たすことが出来ないのので彼の通りで指差す方を見ると沖の方に一トントン以上の船が七双も燃料買入(搬入)の爲めに碇泊してゐる有様です、此所で炭礦の状態を申述べますが當

大牟田も山口縣宇部も現在採掘の場所は大部分海底なので、然るに坑内の出水は磐城炭田と異なり殆んどないので、排水管は赤く錆びてゐるが、排水路には龜裂を生じてゐる所が見受けられまして六尺掘り頭の方を二尺位出してゐるのなども恐しく見えます、耕作地なども全くの泥沼となつてゐるのあれば四尺位りますと三井は一日に十萬も大牟田から備けた事があるとした石垣の上の方三尺位コンクリートで下の方は石垣にな

